



第5回学校運営協議会を開催しました!

2月16日(木)に行われた第5回学校運営協議会を行いました。始めに委員の皆さんに5時間目の授業を参観していただき、その後、今年度の学校評価に関わる活動についての成果と課題について学校から説明いたしました。あわせて、生徒指導主事からは、川東小学校の子どもたちの様子や子ども達の心を育てるために今年度行ってきたキラカードやぽかぽかポストなどの活動について説明いたしました。



4年生 図工「版画づくり」

最後に委員さんに学校評価をしていただきました。評価・主なご意見は、下記の通りです。

評価領域	評価項目	評価
確かな学力を育てる ○進んで学ぶ子(勉強大好き)	協働的に学ぶ子どもの育成	A
	基礎学力の定着	A
豊かな心を育てる ○思いやりのある子(友だち・自分大好き)	自己肯定感、自己有用感を高める取組の充実	B
	自治的能力の育成	B
	進んで挨拶ができる子の育成	B
健やかな心と体を育てる ○たくましい子(運動大好き)	運動に対する意欲と体力の向上	A
	望ましい生活習慣をつくる取組の充実	B
保護者・地域との連携強化 ○ふるさとを愛する子(川東大好き)	コミュニティ・スクールの取組強化	A

A:期待以上の達成度 B:ほぼ期待通りの達成度 C:やや期待を下回る達成度・改善を要する

→裏面につづく

【学校運営協議会 委員の皆様より】

- 学校は、教職員が協力しながら様々な取組を積極的に行っており、できることをやっているとしている。
- 子どもたちは、のびのびと育ち、落ち着いたくらしができています。
- 学校は子どもたちのよさを認め伸ばしていこうとしている。一人一人に丁寧に頑張りやよさをしっかりフィードバックしてほしい。高学年のリーダーシップに期待する。
- 学校は、子どもの様子や取組を発信し、地域とともに子どもを育てようとしている。PTAと連携をとり生活習慣の改善や「あいさつ」に取り組んでほしい。

【ご意見をもとに、令和8年度 川東小学校で取り組んでいくこと】

- 子どもが「できる」「楽しい」→「もっとやりたい」と実感できる授業づくりをさらに進める。
- 朝学習（計算+漢字）、家庭学習の改善を行い基礎学力の定着を図りたい。
- 自己肯定感を育むために、行事や委員会活動などで子どもたち発信の「やりたい」を応援していく。「キラリカード」「ぽかぽかポスト」などの取組を工夫や改善を加えながら継続して取り組む。
- 百人一首大会は、学校運営委員会に協賛していただき、準備や計画、運営に積極的に関わっていただく。
- あいさつやメディアコントロールについては、家庭と協力しながら取組を進める。また、発達段階に応じたメディアリテラシー教育を進める。保護者にも協力を要請する。
- 地域学校協働本部と連携し、地域教材・人材の発掘を進める。子どもたちにとって地域や地域の方が身近に感じられるような体験活動や地域学習を進めていく。

委員の皆様、1年間ありがとうございました



6年生 篠向山登山(R8 3・10)

平松の樋口勲さんが篠向城についての歴史や特徴などを説明をしてくださいました。ありがとうございました。